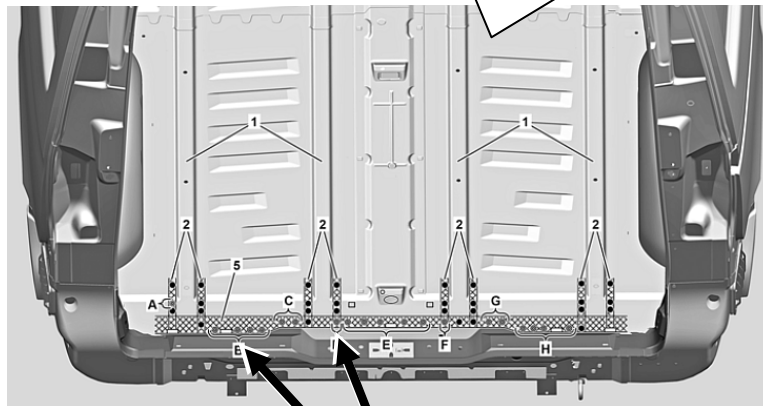


改善箇所説明図



車両後部を上から見た図



基準不適合箇所

クロスメンバーとフレーム

注： は、スポット溶接を行う部位を示す。

車体（ボディ）において、製造機器のプログラムが不適切なため、車体後部のフレームとクロスメンバーが設計どおりに溶接されていない。そのため、車体後部の強度が不足し、追突事故時に最後部座席の乗員が過度の負傷を負うおそれがある。

改善の内容

車体後部の必要部位にスポット溶接を行う。

識別：リア牽引フックの取付けボルトに黄色ペイントを塗布する。